2021～2022 会報 RI第2720地区

The Hitoyoshi Rotary

人吉ロータリークラブ

通算３１１９回
２０２２年４月８日
第３０回例会

奉仕しよう　みんなの人生を豊かにするために

2021～2022年度 RI会長
シェカール・メータ

人吉市九日町30・清流山水花 あゆの里 ☎㉒2171　例会場　事務局　清流山水花 あゆの里内 ☎㉔6665 ㉔6505

人吉ロータリークラブ ホームページ　フェイスブックページ　[E-mail] hitoyoshi-rc@mocha.ocn.ne.jp

2021～2022年度 人吉ロータリークラブテーマ
話しかけよう、奉仕しよう、クラブに、地域に

本日の進行

点鐘	寄付の申し出
国歌斉唱、Rｿﾝｸﾞ斉唱	会務報告
来訪者紹介	ゴルフ表彰
会長の時間	外部卓話　人吉税務署長
幹事報告	寄付カード
出席率報告	点鐘

点　鐘　石蔵 尚之 会長

歌　唱　ｿﾝｸﾞﾘｰﾀﾞｰ 新堀純子委員長

国 歌　「君が代」
Ｒ Ｓ　「奉仕の理想」

司会・進行　ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ　加登住亮委員長

来訪者紹介　石蔵 尚之　会長

人吉税務署 署長　中間 勝朗 様

会長の時間　会長　石蔵尚之

去る３月２５日、井手パスト会長のお母さま、満智子様がご逝去なされました。享年９２歳。お元気でいらっしゃいましたので信じられませんでした。いつも事務所におじゃまると、窓口近くに座っておられ、笑顔で出迎えていただきました。つい最近の事でした。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

さて、次年度、次々年度の体制を見据えた昨年１２月の年次総会を経て、今年度の私の役目もひと山超えた気が致しますが、２７２０地区におきましては１月２９日の財団補助金管理セミナーに始まり、２月１９日の地区チーム研修セミナー、３月１２日のPETS、そして４月３日の地区研修・協議会本会議以降、今月も地区部門研修が相次ぎ開催される予定となっており、次年度の体制と方針固めに向けて何だか気ぜわしい時期になってきました。以前、「段取り８割」の大切さを教えていただきましたが、これだけの巨大な組織運営には早期の目標と行動設定が欠かせません。

一方、今年度も残り３カ月となったものの、PDCのC「チェック」には気が早いと言われそうです。まだまだD「行動」に邁進したいと思います。来週の例会は６０周年記念事業の時計塔の完成を迎えて人吉市役所で移動例会を行います。５月は大分地区大会、その後は、書面交換となりますが韓国慶山RC、台北稲江RCとの姉妹締結調印式など大切なプログラムが控えています。

そして本日の外部卓話です。コロナによって延期を余儀なくされていましたが、ようやく、昨年７月に着任されました人吉税務署の仲間勝朗署長をお迎えすることができました。本日はどうぞよろしくお願い致します。

幹事報告　幹事　竹長一幸

≪定例理事会承認事項≫
１号議案　例会取り止め日変更の件
　4月15日を5月13日に変更（地区大会出席の為）
２号議案　メークアップの件
下記のイベント参加者をメークアップの対象とする
・3月27日　「ひとのわマーケット」
・4月15日　「肥後大津RC50周年式典」
・5月15日　「大分臨海RC50周年式典」

≪連絡事項≫
・４月ロータリーレート　１ドル＝122円
・地区大会 物産品等商品販売ブースの貸し出しについて案内が届きました。回覧します。
・(公財)米山梅吉記念館より館報39号が届きました。回覧します。

・人吉商工会議所よりHITONOWAマーケット出店御礼が届きました。
・熊本県青少年育成県民会議より「のびのびユースネットくまもと～青少年くまもと第84号～」届きました。回覧します。

例会変更・取止め
・熊本南ＲＣ 4/11　取止め
・熊本ＲＣ　 4/8より例会を再開

出席率報告

委員　上村祐一

現　会　員　数	52名	出席免除会員数	2名
出席義務会員数	50名	本日の出席率	
欠　席　者　数	18名	64.0%	
出　席　者　数	32名		
免除会員出席数	0名	ZOOM(7名)　会場(25)名	

＊届け出欠席　青木・後藤・平山・堀川・岩下・有村・宮原
大賀・尾上・大久保・新堀・戸高・友永
漆野・有馬・本田・中村・外山
＊出席免除会員　愛甲・武末

≪　寄付の申し出　≫

井手富浩会員より「亡母会葬御礼として」、Ｒ財団、米山記念奨学会、人吉ＲＣ奨学基金委員会へご寄付がありました。

会務報告

【次年度】
国際ロータリー第2720地区
2022-2023年度地区委員会委員委嘱状伝達式
水野虎彦会員　　地区ローターアクト委員会委員

【ゴルフ愛好会】　　運営委員長　水野虎彦
３月第９戦ゴルフ　3/20 球磨カントリー倶楽部
優勝　小笠原賢治会員

ワンオンチャリティー寄付 4,200円

外部卓話

【プログラム委員会】

講師紹介　　延岡研一会員

人吉税務署　中間克朗署長をご紹介します。
昭和40年生まれ、鹿児島県のご出身です。
間税、法人税部門や酒類指導官、税務大学校の教務係も経験され、兵庫県芦屋税務署副署長を経て、平成27年から熊本国税局で酒類調整官、前職は酒類業調整官、統括国税調査官（酒税）、前職の酒類業調整官（筆頭）など酒税事務関連に通算15年ほど携わってこられました。昨年令和３年度、人吉税務署長に着任されておられます。
本日は酒税等に関するお話をいただきます。宜しくお願いいたします。

人吉税務署
署長　中間勝朗 様

「 球磨焼酎に恋して 」

１．主要酒類の酒税等負担率表

（令和2年12月現在）

品目＼区分	容量	アルコール分	代表的なものの小売価格（税込）①	酒税額②	消費税額③	酒税等負担率（②+③）／①
	mℓ	%	円	円	円	%
ビール	633	5.0	352	126.60	32.00	45.1
	350	5.0	219	70.00	19.91	41.1
発泡酒（麦芽比率25%未満のもの）	350	5.5	168	46.99	15.27	37.1
その他の醸造酒（発泡性）②	350	5.0	160	37.80	14.55	32.7
リキュール（発泡性）②	350	5.0	160	37.80	14.55	32.7
清酒	1,800	15.0	2,035	198.00	185.00	18.8
果実酒	720	11.0	770	64.80	70.00	17.5
連続式蒸留焼酎	1,800	25.0	1,510	450.00	137.27	38.9
単式蒸留焼酎	1,800	25.0	1,878	450.00	170.73	33.1
ウイスキー	700	43.0	2,068	301.00	188.00	23.6

（注）1　清酒、果実酒、連続式蒸留焼酎、単式蒸留焼酎及びウイスキーの小売価格（税込）は、大手主要銘柄のメーカー参考小売価格を基に算出した。
また、ビール、発泡酒、その他の醸造酒及びリキュールはオープン価格であるため、大手コンビニエンスチェーンにおける代表的な小売価格を掲げた。
なお、ビール（633ml）には容器保証金（５円）が含まれている。
2　その他の醸造酒（発泡性）②及びリキュール（発泡性）②とは、ホップ又は財務省令で定める苦味料を原料の一部とした酒類で平成29年改正法附則第36条第２項第３号に該当するものをいう。
3　消費税率は10%で計算している。

酒税等の負担率の推移

付表2　酒税等の負担率の推移

（単位：%）

品目＼年度	昭和45	55	平成元	2	4	6	7	9	10	12	18	20	25	26	28	令和元	2
ビール（大びん：633mℓ）	47.9	42.5	46.9	44.1	44.1	45.5	45.5	46.5	46.5	46.5	46.2	45.1	45.1	46.6	46.6	47.3	45.1
清酒（1.8ℓ）	35.3	24.1	21.9	20.7	16.4	16.3	16.3	17.9	17.9	17.9	16.2	16.2	15.8	18.1	18.1	19.6	18.8
連続式蒸留焼酎（25度、1.8ℓ）	19.9	10.9	22.7	21.3	21.3	25.5	25.5	31.7	35.8	35.8	36.0	36.0	36.0	37.8	37.8	38.9	38.9
単式蒸留焼酎（25度、1.8ℓ）	12.9	7.2	14.3	13.5	13.5	17.0	17.0	23.9	27.9	32.0	32.1	29.9	29.9	31.8	31.8	33.1	33.1
ウイスキー（43度、700mℓ）	46.2	47.3	41.3	41.3	41.3	41.3	39.5	27.6	22.8	22.8	22.5	21.8	21.8	24.0	22.2	23.6	23.6

（注）1　平成元年度以降の酒税等の負担率は、消費税を含む。
2　ビールについては、容器保証金（５円）込み価格から算出した。
3　ウイスキーについては、平成７年度から平成20年度まではアルコール分「40度」で酒税等の負担率を計算している。

２．令和元年度成人1人当たりの主要酒類販売　（消費）数量（都道府県別）　　（単位：ﾘｯﾄﾙ）

清酒

順位	都道府県	数量
1	新潟	9.6
2	秋田	8.0
3	山形	7.0
4	富山	6.8
5	福島	6.6
6	石川	6.5
7	長野	6.4
8	島根	6.1
9	青森	5.7
	岩手	5.7
	福井	5.7
12	鳥取	5.4
	宮城	5.3
13	山梨	5.3
	佐賀	5.3
16	京都	5.0
	奈良	4.9
17	和歌山	4.9
	高知	4.9
20	栃木	4.6
	滋賀	4.6
22	群馬	4.5
23	北海道	4.4
	静岡	4.4
25	山口	4.3
26	茨城	4.2
	群馬	4.1
27	三重	4.1
	兵庫	4.1
	奈良	4.1
	広島	4.1
	愛媛	4.1
33	香川	4.0
	岡山	3.9
34	福岡	3.9
	長崎	3.9
37	大阪	3.8
	徳島	3.8
	大分	3.8
40	埼玉	3.5
41	千葉	3.4
42	神奈川	3.3
43	愛知	3.2
44	熊本	2.5
45	宮崎	2.1
46	鹿児島	1.1

連続式蒸留焼酎

順位	都道府県	数量
1	北海道	9.9
2	青森	8.3
	秋田	8.3
4	山形	5.7
5	群馬	5.1
6	東京	4.9
7	岩手	4.6
	新潟	4.6
9	山梨	4.3
10	埼玉	4.1
11	神奈川	3.9
12	栃木	3.8
	三重	3.8
	宮城	3.4
14	長野	3.4
	千葉	3.4
17	静岡	3.3
18	富山	3.1
19	茨城	3.0
20	奈良	2.9
21	福島	2.8
22	島根	2.7
23	石川	2.5
24	愛媛	2.5
25	山口	2.4
26	鳥取	2.3
	長崎	2.3
28	和歌山	2.2
	大分	2.2
30	愛知	2.1
	広島	2.1
	岐阜	2.0
32	大阪	2.0
	高知	2.0
	香川	2.0
36	福井	1.9
	福岡	1.9
	滋賀	1.8
38	兵庫	1.8
	徳島	1.8
	熊本	1.8
42	京都	1.7
43	奈良	1.6
44	佐賀	1.5
45	宮崎	1.3
46	鹿児島	1.1

単式蒸留焼酎

順位	都道府県	数量
1	鹿児島	27.3
2	宮崎	17.0
3	熊本	8.9
4	大分	8.6
5	福岡	7.2
6	長崎	6.8
7	佐賀	6.2
8	島根	5.5
9	山口	5.2
10	山梨	4.8
11	広島	4.7
12	福島	4.4
	鳥取	4.4
	愛媛	4.4
16	高知	4.4
	岡山	4.3
18	徳島	4.3
19	香川	4.1
	静岡	4.0
	和歌山	4.0
21	大阪	3.9
22	宮城	3.8
23	兵庫	3.7
24	岩手	3.5
25	広島	3.4
	長野	3.4
	三重	3.4
28	茨城	3.3
	石川	3.3
	滋賀	3.3
31	福井	3.2
	富山	3.2
	奈良	3.2
34	東京	3.1
	愛知	3.1
	群馬	3.0
36	栃木	3.0
	岐阜	3.0
39	千葉	2.8
40	神奈川	2.7
41	秋田	2.6
42	山形	2.4
	新潟	2.4
44	群馬	2.1
	埼玉	2.1
46	北海道	1.3

ビール

順位	都道府県	数量
1	東京	36.8
2	大阪	26.8
3	京都	25.5
4	北海道	24.8
5	富山	24.3
6	高知	24.1
7	山梨	23.6
8	新潟	22.7
	石川	22.7
10	岩手	21.8
11	秋田	21.4
	福岡	21.4
13	長野	21.0
14	宮城	20.9
15	青森	20.8
	福井	20.8
17	宮崎	20.7
18	山形	20.5
19	福島	20.3
	愛知	20.3
21	静岡	20.2
22	鳥取	20.1
23	香川	20.0
24	愛媛	19.8
25	広島	19.7
26	兵庫	19.5
	大分	19.5
28	島根	18.9
29	長崎	18.6
30	佐賀	18.4
31	山口	18.1
32	熊本	17.6
33	徳島	17.3
34	三重	17.2
35	神奈川	17.1
	和歌山	17.1
37	栃木	16.8
38	茨城	15.8
39	千葉	15.7
	岡山	15.7
41	群馬	15.6
42	岐阜	14.7
43	奈良	14.3
	鹿児島	14.3
45	埼玉	13.8
46	滋賀	13.1

果実酒

順位	都道府県	数量
1	東京	8.1
2	山梨	7.8
3	長野	4.1
4	京都	3.9
5	和歌山	3.8
6	福岡	3.7
7	北海道	3.6
8	神奈川	3.5
	大阪	3.5
10	宮城	3.2
11	埼玉	2.9
12	岩手	2.8
	山形	2.8
	千葉	2.8
	静岡	2.8
18	兵庫	2.7
17	青森	2.6
18	新潟	2.5
	徳島	2.5
20	富山	2.4
	石川	2.4
	愛知	2.4
	宮崎	2.4
24	秋田	2.3
	栃木	2.3
	大分	2.3
27	福島	2.2
	群馬	2.2
	岐阜	2.2
30	広島	2.1
	香川	2.1
	熊本	2.1
33	茨城	2.0
34	滋賀	1.9
	島根	1.9
36	岡山	1.8
	高知	1.8
	長崎	1.8
39	福井	1.7
	三重	1.7
	奈良	1.7
	鳥取	1.7
	愛媛	1.7
45	山口	1.6
	佐賀	1.6

ウイスキー

順位	都道府県	数量
1	山梨	3.3
2	東京	3.1
3	宮城	2.3
4	大阪	2.2
5	青森	2.0
	福岡	2.0
7	北海道	1.9
	秋田	1.9
9	山形	1.8
	福島	1.8
	長野	1.8
12	茨城	1.7
	栃木	1.7
	千葉	1.7
	神奈川	1.7
	京都	1.7
	大分	1.7
18	岩手	1.6
	群馬	1.6
	新潟	1.6
	富山	1.6
	静岡	1.6
22	石川	1.5
	香川	1.5
	宮崎	1.5
26	埼玉	1.4
	兵庫	1.4
	徳島	1.4
	熊本	1.4
30	愛知	1.3
	鳥取	1.3
	広島	1.3
	高知	1.3
34	島根	1.2
	佐賀	1.2
	鹿児島	1.2
37	福井	1.1
	岐阜	1.1
	三重	1.1
	滋賀	1.1
	岡山	1.1
	山口	1.1
	愛媛	1.1
	長崎	1.1
45	奈良	1.0
	和歌山	1.0

発泡酒

順位	都道府県	数量
1	高知	14.5
2	宮崎	9.0
3	福岡	8.8
4	青森	8.0
5	鹿児島	7.9
6	熊本	7.6
7	佐賀	7.5
8	富山	7.2
	山口	7.2
	長崎	7.2
11	大分	7.0
12	北海道	6.6
	大阪	6.6
	鳥取	6.6
	広島	6.6
	徳島	6.6
	秋田	6.5
17	和歌山	6.5
	愛媛	6.5
20	福井	6.3
21	岩手	5.9
	兵庫	5.9
23	京都	5.8
	宮城	5.7
	石川	5.7
	島根	5.7
	新潟	5.7
28	香川	5.5
29	福島	5.3
	山梨	5.1
30	愛知	5.1
	岡山	5.1
33	東京	4.9
34	静岡	4.8
35	三重	4.7
36	山形	4.5
	奈良	4.5
	茨城	4.3
38	神奈川	4.3
	岐阜	4.3
41	群馬	4.2
	長野	4.2
43	栃木	4.1
44	千葉	4.0
45	滋賀	3.9
46	埼玉	3.4

リキュール

順位	都道府県	数量
1	青森	31.2
2	秋田	29.4
3	北海道	28.6
4	岩手	27.3
5	大阪	27.2
6	新潟	26.8
7	東京	26.2
8	高知	24.9
9	宮城	24.5
10	富山	24.4
11	鳥取	24.3
	宮崎	24.3
13	山形	23.9
14	京都	23.1
	兵庫	23.1
16	石川	22.8
17	山梨	22.7
18	福岡	22.6
	熊本	22.6
20	和歌山	22.3
21	千葉	22.2
	島根	22.2
	広島	22.2
24	福島	22.1
25	神奈川	22.0
26	茨城	21.9
27	長野	21.8
	福井	21.8
29	山口	21.7
30	愛媛	21.6
31	大分	21.5
32	香川	21.4
33	佐賀	21.2
34	栃木	21.1
35	長崎	21.0
	鹿児島	21.0
37	愛知	20.6
38	群馬	20.4
39	静岡	20.3
40	埼玉	20.1
	岡山	20.1
42	三重	19.1
43	徳島	19.1
44	滋賀	18.8
45	奈良	18.6
46	岐阜	18.5

合計

順位	都道府県	数量
1	東京	105.0
2	高知	94.3
3	宮崎	93.1
4	青森	92.9
5	秋田	91.5
6	大阪	89.2
7	山梨	88.7
8	鹿児島	88.2
9	新潟	87.9
10	北海道	87.2
11	富山	86.6
12	岩手	85.6
13	福岡	82.6
14	京都	81.8
15	宮城	80.5
16	鳥取	79.6
17	石川	79.0
18	山形	78.9
19	大分	78.3
20	熊本	77.4
21	島根	77.3
22	和歌山	76.5
23	福島	75.8
24	福井	74.7
25	長野	74.5
26	愛媛	74.3
27	広島	74.1
28	佐賀	73.7
29	長崎	73.6
30	香川	73.5
31	兵庫	73.3
32	静岡	71.3
33	神奈川	68.8
	愛知	68.8
35	徳島	67.8
36	栃木	67.1
37	千葉	66.5
38	茨城	65.7
39	三重	65.5
40	岡山	65.1
41	群馬	64.1
42	岐阜	61.1
43	埼玉	60.5
44	奈良	59.9
45	滋賀	58.7
46	山口	43.1

注1 成人人口は、「人口推計」(総務省統計局)によった。
2 沖縄県の数値(データ)は含んでいない。

３．日本最古の焼酎は「球磨焼酎？」

日本に残されている最古の「焼酎」という記述は、人吉・球磨に隣接する鹿児島県伊佐市の郡山八幡神社で発見されています。それが書かれていたのは神社の改修中に見つかった木札に「注文主の坊さんが大変なケチで、一度も焼酎を振る舞ってくれなかった。なんとも迷惑なことだ・・・」といった宮大工のボヤキが書かれていました。この落書きが書かれていた永禄二年（1559年）当時は相良氏の全盛期で、戦国時代にはすでに相良氏の領地に焼酎があり、庶民の楽しみとして広く浸透したことからこの地でも球磨焼酎が飲まれていたのかもしれないということが言われています。

４．焼酎ブームで市場拡大

地方の特産品として、一地域の酒であった球磨焼酎は、「焼酎ブーム」という流れの中で次第に市場を広げていきました。

1970年代「第１次焼酎ブーム」

鹿児島や宮崎の焼酎蔵とともに地域の焼酎は九州全体に市場を拡大。首都圏への足がかりを作っていきました。「球磨焼酎」はその販路を広げるために昭和37（1962)年に球磨焼酎株式会社を設立、そして昭和42（1967）年に東京出張所を設けました。もともとストレートで飲まれていた球磨焼酎ですがテレビコマーシャルがきっかけでお湯割りが一般的となりました。この頃業界をリードしていた焼酎蔵は岳の露（現・六調子）、峰の露（現・繊月）、房の露、松の泉などの各酒造元でした。

1980年代前半「第２次焼酎ブーム」

この時は大分麦焼酎を中心に焼酎の市場が全国へ拡大。流通網が拡大し、それまでは地方でのみ飲まれていた銘柄が全国にどんどん出回るようになりました。

2000年代前半「第３次焼酎ブーム」

芋焼酎をきっかけに本格焼酎が市場を大きく広げました。「伝統の焼酎」「飲みやすい焼酎」というばかりでなく、それぞれの焼酎が個性化、深化を遂げた時期です。「体に負担が少ない」「血栓症予防効果」といった健康志向という点でも評価され支持者が増えました。

それぞれの蔵元が独自の酵母を用いたり、フルーティな吟醸香を醸し出したり、長期熟成した付加価値の高い焼酎を生み出しました。また有機無農薬米など原料や仕込み水にこだわった健康志向の焼酎も注目されました。

日本各地に「焼酎バー」が開店し、さまざまなこだわりの焼酎を飲み比べて楽しめるようになったのもこの頃です。

５．知っておきたい４つの約束

球磨焼酎の定義

「球磨」という地名を冠にできる焼酎には、４つの約束ごとがあります。

①焼酎の原料には米のみを使用していること
②人吉球磨の水で醪（もろみ）を仕込んでいること
③人吉球磨で蒸留を行っていること
④人吉球磨で瓶詰めを行っていること

この４つの約束ごと、つまり製造条件をすべてクリアして、はじめて「球磨焼酎」と名乗ることができます。熊本県の最南端、人吉球磨盆地の自然の恩恵をたっぷり受け、人吉球磨の蔵人の手によって丁寧に造られた球磨焼酎は、地域と密接に結び付いた文化そのものであり、どこにもまねできない特別な米焼酎なのです。

６．

肥のくにの球磨焼酎のよろしさは ひとたび飲みてつひに忘れず

球磨地方を昭和20年代に訪れた歌人・吉野秀雄が詠んだ歌です。

７．地理的表示「球磨」（ＧＩ球磨）

地理的表示「球磨」

（平成7年6月【1995年6月】指定）
（平成30年2月【2018年2月】変更）

名称	産地の範囲	酒類区分
球磨	熊本県球磨郡及び人吉市	蒸留酒

米由来のまろやかな甘さを感じる米焼酎

単式蒸留焼酎「球磨」は、総じて米由来のまろやかな甘さを感じる味わいと清涼感のある香味を有しています。
その中でも、常圧蒸留したものは香ばしさを伴った米特有の香りを有しており、減圧蒸留したものは、果実様の香りを有しています。

焼酎製造に適した球磨盆地の気候風土と球磨川水系の水

熊本県球磨郡及び同県人吉市は、九州中央部の九州山地に囲まれた球磨盆地にあり、日本列島では低い緯度でありながら冬季の平均気温が低く、寒暖の差が大きい、濃霧の日も多く、この環境により、比較的低温での発酵及び適度な環境による貯蔵が可能となり、清涼感のある香味を有する焼酎の製造に適しています。

球磨盆地

また、球磨盆地を流れる球磨川水系の水は、焼酎製造に適した軟水であり、「球磨」は、この地域の水を使用することにより、米由来のまろやかな甘さを引き立たせています。

原料及び製法等

原料

- 米は国内産米のみを使用していること
- こうじは国内産米から製造された米こうじのみを使用していること
- 熊本県球磨郡又は同県人吉市内で採水した水のみを使用していること

球磨（国内産米）

製法等

- 熊本県球磨郡又は同県人吉市内で発酵、蒸留、貯蔵及び容器詰めが行われていること
- 米、米こうじ及び水又は米こうじ及び水を原料として発酵させたもろみを、単式蒸留機をもって蒸留したものであること
  ただし、米こうじ及び水を原料としたもろみについては、その一次もろみに米こうじ及び水を加えて更に発酵させたものに限る

球磨焼酎の酒瓶（ガラとチョク）

管理機関

地理的表示「球磨」の特性を維持するため、球磨焼酎管理委員会が「地理的表示「球磨」生産基準」の「酒類の原料及び製法に関する事項」を満たしていることについての確認業務を行います。

（表示例）

【球磨焼酎管理委員会】
＜住　所＞熊本県人吉市麓町５番地１
球磨焼酎酒造組合内
＜電話番号＞0966-22-5059

８．球磨焼酎復興応援動画（R3.4　YouTube）

熊本国税局

『令和２年７月豪雨災害　球磨焼酎復興応援動画』を YouTube「国税庁動画チャンネル」へ掲載しました！

この動画は、令和２年７月の豪雨災害により甚大な被害を受けた人吉・球磨地域の球磨焼酎酒造メーカーの復興の一助としていただくべく制作したものです。

「全２７の蔵元からのメッセージ」、「全国の皆さまからの応援メッセージ」、「地理的表示（ＧＩ）球磨」等を被災直後の映像と被災前の人吉・球磨地域の美しい風景等とを織り交ぜて表現しています。

ＢＧＭには今なお、全国の被災地で歌い継がれている「しあわせ運べるように」（作詞作曲：日井真氏）を使用しており、熊本県山鹿市立山鹿中学校のみなさんのご協力により合唱いただきました。

【YouTube の視聴用 URL 等はこちら】
https://youtu.be/DWg0VkXZ5Yg

寄付カード　　ニコニコ箱・出席委員会

〈ニコニコ箱委員会〉

- **武末会員**　御礼
- **堤会員**　本日は中間人吉税務署長に卓話を頂きました。ありがとうございました。
- **延岡会員**　中間人吉税務署長、ようやく卓話の日を迎えることができました。ありがとうございました。
- **石蔵会長**　中間様、本日はご多忙の中、ご来訪頂きありがとうございました。球磨焼酎“愛”が強く強く伝わりました。これからもご活躍を祈念申し上げます。ゴルフの表彰もありがとうございました。
- **加登住会員**　中間様、卓話を頂きありがとうございます。また、先日の例会にて妻の校長就任をご紹介頂きありがとうございました。
- **竹長幹事**　人吉税務署長中間様、本日はご来訪頂きありがとうございました。
- **中川会員**　久々にガラスの膝になったのが良かったのかゴルフ2位の賞品を頂きました。ありがとうございます。

〈Ｒ財団委員会〉

- **中川会員**　本日は税務署長の中間様卓話ありがとうございました。明日は熊本第１グループのIMに行ってまいります。
- **延岡会員**　ニコニコと同文

〈米山記念奨学委員会〉

- **延岡会員**　ニコニコと同文

〈人吉ＲＣ奨学基金委員会〉

- **延岡会員**　ニコニコと同文

点　鐘　　石蔵 尚之 会長